

# 2006年度研究所活動報告

岩 岡 賢 一（研究所職員）

今年度の研究所の主な活動は以下のとおりである。

## 1. 開所式

2006年4月2日（日）、「創価教育研究所」を開設。開所式には若江学長、田代理事長をはじめ学部生・留学生、大学・短大・創価学園の教職員の代表が参加した。

## 2. 学術交流協定調印

2007年2月20日（火）[現地時間]、南イリノイ大学のジョン・デューイ研究センターに於いて、創価大学、創価教育研究所と南イリノイ大学、ジョン・デューイ研究センターとの学術交流協定書の調印式を行った。

## 3. 学術調査活動

### ①アメリカ議会図書館調査 [2007年2月22日]

戦後、占領軍によって収集された資料の調査を行う。

### ②メリーランド大学図書館調査 [2007年2月23日]

同館のプランゲ文庫の調査を行う。

## 4. 研究教育活動

### ①塩原将行（研究所事務長）「教育は全ての人々のために」

本部棟見学会 [2006年4月8日]

### ②塩原将行（研究所事務長）「牧口常三郎と女性の教育」

創価女子短期大学教養講座 [2006年4月17日]

### ③神立孝一（研究所所長）「創価大学における池田研究の現状と展望」

第7回関西創価学園夏季講座 [2006年8月5日]

### ④伊藤貴雄（研究所講師）「創価教育の歴史に学ぶ」

第7回関西創価学園夏季講座 [2006年8月5日、6日]

### ⑤井上比呂子（研究所講師）「創立者池田大作先生の思想と哲学」

通信教育部シンポジウム [2006年8月13日]

- ⑥神立孝一（研究所所長）「創立者の若き日の思索に学ぶ」  
第30回創価大学夏季大学講座〔2006年8月25日〕
- ⑦伊藤貴雄（研究所講師）「文学から何を学ぶか——学生時代の読書について」  
Soka Book Wave 2006 第2回特別講演会〔2006年9月20日〕
- ⑧伊藤貴雄（研究所講師）「牧口常三郎とジョン・デューイ」  
池田大作思想国際シンポジウム〔2006年10月14日〕
- ⑨神立孝一、伊藤貴雄、井上比呂子、塩原将行「創価教育学講義」を担当〔後期の授業〕

## 5. 資料集作成

創立者池田大作先生が海外の大学・学術機関から200の名誉学術称号を受章したことを記念し、「授章の辞」「謝辞」のデータベースを作成。

## 6. 紀要刊行

『創価教育研究』第6号〔2007年3月16日〕

## 7. 研究所訪問者

- ①ニュージーランド、ラウカワ統治信託委員会マッケンジー教育長官〔2006年4月7日〕
- ②創価大学方面参与、創価大学評議員、創友会運営委員・評議員〔2006年5月5日〕
- ③アメリカ、ソロー協会ロナルド・ボスコ博士〔2006年6月5日〕
- ④アメリカ、南イリノイ大学ウェンドラー総長、ヒックマン教授〔2006年6月6日〕
- ⑤デンマーク、北欧・ヨーロッパアカデミーヴォスゴー事務局長一行〔2006年9月28日〕
- ⑥兵庫、姫路獨協大学大塚健洋学長一行〔2006年11月8日〕
- ⑦デンマーク、スウェーデン駐日大使〔2006年11月28日〕
- ⑧中国、東北師範大学史寧中学長一行〔2006年12月19日〕
- ⑨中国、遼寧師範大学池田大作平和文化研究所・崔学森副所長一行〔2007年2月2日〕
- ⑩台湾、雲林科技大学林聰明学長一行〔2007年3月2日〕

## 8. 施設見学

2006年12月6日（水）、慶応義塾福澤研究センターを訪問。

## 9. 展示協力

- ①新石狩市と子母澤寛～同郷人戸田城聖との出会いから～（石狩市民図書館）  
〔2006年9月14日～28日〕
- ②平和の文化と子ども展（創価学会女性平和委員会）  
〔2006年10月4日オープニング。以降、全国を巡回予定〕

## 10. 制作協力

紀伊國屋書店の評伝シリーズ「学問と情熱」『牧口常三郎』（斎藤正二監修）3カ国語（英語・中国語・スペイン語）版のDVD制作に協力した。

## 11. その他

- ①2006年11月18日（土）、創価教育研究所のホームページをオープンした。
- ②新たな書庫を設置し、保管資料の移動を行った。

### 【主な寄贈資料】

#### 学生自治会資料

開学時から学生自治会にて保管されていた大学に関する資料（ダンボール約400個分）が研究所に寄贈された。現在、寄贈資料目録を作成中である。